

宮城県日中友好協会

TEL・FAX 022-274-3811

E-メール jcfa-miyagi@rose.plala.or.jp

ホームページ http://www16.plala.or.jp/miyagikenn/



4月、(卯月 うづき)。3月16日の地震には驚きましたが、会員の皆様は大丈夫でしたか。事務所は本棚の写真集が落ちたくらいで大きな被害はなく、いつも通りの仕事をしております。しかし、昔から地震、雷、火事、おやじとはよく言ったもので、下からの揺れにはなすすべもなく、ただただテレビが落ちないように押さえているばかりでした。

1. 4月の行事

日 時	行 事 名	場 所
4月9日(土)	理事会 13:30~ 理事会終了後、魯迅先生下宿跡(魯迅故居)に整備された、米ヶ袋1丁目公園を見学いたします。	宮城県民会館

※ 各地区協会・委員会の行事報告等あれば掲載いたしますので、ぜひFax, メール等でお知らせください

2. 「第一回日中友好オンライン日本語スピーチコンテスト」について(青年委員会 木村吉貴)

当協会では「日中国交正常化50周年」・「宮城県と吉林省友好都市締結35周年」「北京冬季オリンピック開催」を記念して持続して開催できるイベントを模索し、第一回目となるオンラインでの日本語スピーチコンテストを2月20日オンラインで開催いたしました。

県内に居住する中国人留学生や社会人など7名が参加し、最優秀賞(南三陸ホテル観洋賞)には「呂官霖さん・宮城大学留学生」、聴衆賞(阿部長商店賞)には「張啓媛さん・石巻専修大学留学生」が選ばれました。

最優秀賞に選ばれた呂さんは「とても嬉しい。このような機会を下さるに有難う御座います」とコメントしました。また、優秀賞に選ばれた張さんは「とても嬉しいです。これからもこのような機会があったら挑戦したい」とコメントしました。

コロナ渦の影響で、様々なイベントが中止になる中、スピーチコンテストが開催されたことに関して聴衆者からも好評を頂きました。

青年委員会委員長である新沼光昭委員長は「参加した方々が宮城県を第二の故郷として思っていることに感動した」と話しました。

また、各々の賞品(南三陸ホテル観洋宿泊券、阿部長商店のフカヒレスープ、HelteのSailという外国人と日本語で話をするアプリ利用権)については、宮城県と親交のある蔵王町にある竹泉荘社長で画家の李炎氏が恵友JL株式会社藤井信孝社長を通して南三陸ホテル観洋社長阿部憲子氏、阿部長商店社長阿部泰浩氏、株式会社Helte代表取締役後藤学氏に働きかけをして頂き提供されたものです。感謝!感謝!.....





2022年
北京冬季オリンピック開幕
日中国交正常化50周年
宮城県・吉林省友好都市締結35周年




間もなく始まります。
しばらくお待ちください。

※ 日中友好日本語スピーチコンテストの聴衆賞（阿部長商店賞）

「宮城県での出会い」張啓媛（石巻専修大留学生 江蘇省）

皆さん、こんにちは。私は石巻専修大学経営学部の張啓媛です。

2017年10月に仙台空港で飛行機を降りたときは、不安と期待でドキドキする複雑な気持ちでした。不安なのは、日本語の50音しか読めない私がどのように人と交流するのか、期待の方は、私が留学生として日本で新しい生活をするのが楽しみだったからです。

仙台に来て1ヶ月ぐらい経った頃、心臓が止まるほど恥ずかしい経験しました。それは応募したアルバイト先から電話をもらった時で、電話の相手から「張啓媛さんの電話ですか」と聞かれました。その時、私は挨拶しか話せないの、緊張しすぎて頭が真っ白になって、「はい、私は張さんです」と言ってしまいました。2017年にそんな恥ずかしい思いをした私ですが、宮城県にきてから日本語学校や大学で幸いにも素晴らしい先生に出会い、こつこつと勉強したことで、2020年にN1に合格することができました。今も日本人のように話せませんが、日常会話ではスムーズにコミュニケーションが取れていると思います。

2017年から宮城県に住んで、今も忘れられない楽しかった出来事は、大学2年生の夏休みに、石巻に住んでいる日本人の家で初めてバーベキューに参加したことです。大学2年生の時、オンライン授業だったこともあり、コロナのことや家で授業を受けることに不安で、痩せてしまいました。アルバイトの同僚高橋留美子さんは「啓ちゃん痩せたらだめだよ。ちゃんと食べないと体が崩れるよ。私の家のバーベキューに来ない？」とってくれました。彼女はいつも日本のイベントごとに食べ物を買ってくれます。例えば、クリスマスにはケーキ、節分には恵方巻などです。また、彼女は私の体調が悪い時にはたくさんの栄養ドリンクを買ってくれる、とても優しい人です。

彼女の家に行く前、どんなお土産をもっていけばいいか、挨拶の言葉は何を言えばいいか、などたくさん調べました。言い間違えないように事前に「お邪魔します」「ごちそうさまです」など家で何回も練習しました。私はお土産にスイカを持って、ワクワクして家につきました。

高橋さんの家は立派な一戸建てで、庭にバーベキューグリルやテーブルなど並んでいていました。彼女のご主人が肉を焼いてくれて、私たちは楽しく飲みながら、肉を食べていました。私は彼女のご主人をみて、ちょうど夏休みに見たドラマの中の俳優にそっくりと思いました。そこで私は彼女のご主人に「中条きよしという俳優を知っていますか」と聞きました。するとご主人は「中条きよしさんと私は似ていますか」と聞き返してきたので、私は「はい、高橋さんのご主人は中条きよしさんだったんだ！と思ひびっくりしました。」と言いました。ご主人は「多くの方が私を中条きよしさんと似ていると言います。中条きよしさんより私の方がイケメンでしょう。」と言いました。高橋さんはご主人に「あなた酔っぱらっているわね」と言い、皆で大笑いしました。私は皆さんが盛り上がる話題を提供できた気がして、ひそかに喜んでいました。

多くの人とこんなに楽しくできたのは、日本語学校や大学の先生方が学校で勉強する知識だけでなく、日本での生活の仕方や文化、日本でのデリケートな話など幅広い知識を教えてくれたおかげです。

私の先生方はYahooのようで、私の質問にすべて答えてくれます。しかし、彼らはYahooのように直接答えを与えるわけではありません。最初に私に考えさせて、それからヒントを出し、十分に考える時間をくれます。こういった束縛も放任もしない先生方の教え方が好きです。

宮城県では多くの素敵な人と出会い、たくさんのことを教えてもらいました。皆さんからいただいたたくさんのことを、今後は自分が周りの人に還元していきたいと思っています。

ご清聴ありがとうございました。

3. 宮城県日中友好協会の今後の予定（コロナの感染状況によっては変更があります）

1) 宮城県日中友好協会理事会 7月9日（土）13：30～ 宮城県民会館 602会議室

2) 宮城県日中友好協会定期総会 8月27日（土）13：30～ 宮城県民会館 602会議室